

花房崎太郎関係文書目録

2024年1月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています
国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」
(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

凡例

本目録は、小林和幸氏（青山学院大学教授）が小野聡子氏の協力を得て作成した。

目次

花房崎太郎関係文書

- 書簡の部（資料番号1～69）
- 書類の部（資料番号70～74）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
書簡の部（資料番号1～69）					
1	秋月新太郎書簡 徳川家達宛	秋月新太郎	徳川家達（議長）	明治45年	数量 1通 内容 病気に付、本日より一週間休暇願う。 記述法 墨書
2	有地品之允書簡				
2-1	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	明治40年12月28日	数量 1通 内容 歳費受取、此の者へ御渡し願う。 記述法 墨書
2-2	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	大正6年4月30日	数量 1通 内容 左の件相願う。年金返納致すべきのことに相成るべきにつき、計算方。恩給証書返納すべきものなるや。其の他御気づきのことあらば願いたし。咽喉痛発声困難、明後日くらいは外出叶うべし。鉄道乗車証は枢密院より新たに送付分引替返送方願う。明後、幸俱樂部幹事会出席。 記述法 墨書
2-3	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	大正7年7月21日	数量 1通 内容 勝田男、襲爵願の件、文例など御取調願う。男爵夫人の扶助料、当今込み入りたる事なきや。 記述法 墨書
2-4	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	5月4日	数量 1通 内容 歳費返納金三百三十三円三十三銭小切手にて差出し、納付方取計らい下されたし。選挙投票同時差出し。 記述法 墨書
2-5	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	12月23日	数量 1通 内容 御依頼致したき義あり、今夜又は明早朝御来光下されたし。 記述法 墨書 備考 封筒なし
2-6	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎	12月26日	数量 1通 内容 本日、病気不参届け願う。実は、先般来荊妻病氣、準備の都合あり昨日の交渉会までは内事打ち捨て置き候得共、本日の御式は御免願いたき内心。御含み願う。例年通り歳費受取依頼。 記述法 墨書
2-7	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎		数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2-8	有地品之允書簡 花房崎太郎宛	有地品之允	花房崎太郎		数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
3	尼崎伊三郎書簡 太田峰三郎宛	尼崎伊三郎	太田峰三郎	大正2年2月26日	数量 1通 内容 痼疾麻病再発、引き続き静養中、委員会欠席残念、来月四、五日頃には全快、出京のつもり、請暇願必要もこれ無きや躊躇。 記述法 墨書
4	安楽兼道書簡				
4-1	安楽兼道書簡 花房崎太郎宛	安楽兼道	花房崎太郎	4月5日	数量 1通 内容 別紙乗車券引替依頼。 記述法 墨書
4-2	安楽兼道書簡 花房崎太郎宛	安楽兼道	花房崎太郎	12月23日	数量 1通 内容 歳費受取方、取計らい下されたし。 記述法 墨書
5	石井省一郎書簡				
5-1	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治39年6月10日	数量 1葉 内容 〔葉書〕本日出発帰盛、小生への手紙類盛岡へ発送願う。 記述法 墨書
5-2	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治40年5月13日	数量 1通(2枚) 内容 四條男、本日盛岡留守宅訪問、申訳なし。同男、例の縁談、一応御承諾の後、御辞退に相成り、御心配の余と察し候。なお、然るべき候補者御選定願う。 記述法 墨書
5-3	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治40年5月18日	数量 1葉 内容 〔葉書〕知子嬢居住地失念、折り返し御答え下されたし。 記述法 墨書 備考 切り取りあり
5-4	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治40年9月28日	数量 1葉 内容 〔葉書〕書面、郵便小包到着、受領証書記官長へ発送。 記述法 墨書
5-5	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治41年1月18日	数量 1通 内容 首相官邸不参、御手数煩わし感謝。なお、四、五日静養、出院致しかね、御届け願う。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
5-6	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治41年10月 3日	数量 1通 内容 この度、梅津喜八貴族院議員拝命、茶話会加入、多分平田、原両氏の紹介にて加入致すべく、宜しく願う。鉄道パス、受取の義、取調の上、小生まで御送付願う。 付属資料 花房崎太郎書簡石井省一郎宛（草稿）10月5日付、1通（梅津氏鉄道乗車券代理受取、御手許迄、差出。幸俱樂部並びに茶話会入会の手続、原、平田両君の御紹介にて取計らい。） 記述法 墨書
5-7	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治41年10月 6日	数量 1葉 内容 〔葉書〕梅沢氏乗車券御手配を謝す。 記述法 墨書
5-8	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治43年4月2 日	数量 1葉 内容 〔葉書〕速記録綴料如何程になるや。今二六議會分願い上ぐ。 記述法 墨書
5-9	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治43年9月1 0日	数量 1通 内容 水害見舞深謝、幸い宅地高きため、浸水等もこれなく御放念願う。本年各地水害、国庫負担も少なからず、韓国併合につき国費多端、当局者のため心配。徳川議長、近日御帰朝の由、御多忙察す。 記述法 墨書
5-10	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治44年7月2 4日	数量 1葉 内容 〔葉書〕貴族院要覧一部送付願う。 記述法 墨書
5-11	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	明治45年1月2 6日	数量 1葉 内容 〔葉書〕小生出京。速記録、貴族院報告書等御送付を謝す。 記述法 墨書
5-12	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	〔明治〕3月17 日	数量 1通 内容 関税込率法中改正法律案特別委員長・同副委員長互選会あり、不参静養いたしたく御届け願う。 記述法 墨書
5-13	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	大正2年12月6 日	数量 1通 内容 転居見舞い。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
5-14	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	大正11年8月3日	数量 1通 内容 小田原にて静養、別紙の通り貴院庶務課より申しきたる受取証御手元へ御預かり願う。 記述法 墨書
5-15	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	大正12年3月26日	数量 1通 内容 閉会前議案蝟集御繁忙察し上候。歳費受取願う。 記述法 墨書
5-16	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	大正12年12月30日	数量 1通 内容 昨二九日尊翰拝誦、この度、不慮の不詳事件につき御懇書感謝。一昨朝、参内、天機奉伺、貴族院に出頭、帰宅は四時頃になり、昨二九日当地に参る。 記述法 墨書
5-17	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	1月22日	数量 1通 内容 明二三日、旅費御受取願う。 記述法 墨書
5-18	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	2月1日	数量 1通 内容 小田原静養、少々延日、明二日登院の積もり。 記述法 墨書
5-19	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	2月4日	数量 1通 内容 小田原行き本日出立、本年は普撰貴革等重大問題、何か変わりたる事あらば御報道願う。 記述法 墨書
5-20	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	5月9日	数量 1通 内容 勲章略綬調整商店号御指示願う。 記述法 墨書
5-21	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎	5月27日	数量 1通 内容 別紙請願書、受付掛へ御遣わし願う。 記述法 墨書
5-22	石井省一郎書簡 花房崎太郎宛	石井省一郎	花房崎太郎		数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
6	石黒忠恵書簡				
6-1	石黒忠恵書簡 花房崎太郎宛	石黒忠恵	花房崎太郎	大正3年12月27日	数量 1葉 内容 〔葉書〕昨日尊駕御多忙中誠に恐縮。御贈物申訳なし。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
6-2	石黒忠憲書簡 花房崎太郎宛	石黒忠憲	花房崎太郎		数量 1通 内容 昨年来風邪、宮中御式へも不参。御年玉として心ばかり着進上。御両替御進呈願う。 記述法 墨書
7	伊瀬知好成書簡 幸倶楽部会計課宛	伊瀬知好成	幸倶楽部会計課	1月14日	数量 1通 内容 第一九回半期分会費、第四〇議会で通信費送付。 記述法 墨書
8	岩隈勇書簡 花房崎太郎宛	岩隈勇	花房崎太郎	明治37年4月26日	数量 1通 内容 義州より北方約一里の地点に対陣、昨夜より遊軍の一部開戦継続中。 記述法 墨書
9	岩隈磯松書簡 花房崎太郎宛	岩隈磯松	花房崎太郎	明治42年6月30日	数量 1通 内容 祖母様御病気漸次快気。 記述法 墨書
10	岩隈ヒサ書簡 花房崎太郎宛	岩隈ヒサ	花房崎太郎	明治43年1月26日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
11	岩隈貞哉書簡 花房崎太郎宛	岩隈貞哉	花房崎太郎	〔明治〕5月22日	数量 1通 内容 ヒサ・博義参堂、長々滞留御丁寧の待遇感謝。 記述法 墨書
12	岩倉道俱書簡 花房崎太郎宛	岩倉道俱	花房崎太郎	大正7年1月31日	数量 1通 内容 旧冬御来駕感謝。小生目下転地中、会議の日だけ上京、御通知願う。 記述法 墨書
13	岩村高俊書簡 船越衛・南郷茂光宛	岩村高俊	船越衛・南郷茂光	明治35年3月9日	数量 1葉 内容 〔葉書〕星ヶ岡茶寮懇親会欠席。 記述法 墨書
14	江木千之書簡				
14-1	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	明治43年11月19日	数量 1通 内容 帝国議会議院建築の件、衆議院の建議御調べ願う。 記述法 墨書
14-2	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	明治44年7月29日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
14-3	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	大正1年8月25日	数量 1葉 内容 〔葉書〕先刻はがき、貴族院より回答あり、書面の趣は取消し。 記述法 墨書
14-4	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	大正2年3月30日	数量 1通 内容 韓国併合記念章御受取願う。 記述法 墨書
14-5	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	大正3年3月27日	数量 1通 内容 乗車券還納、新券受取願う。第六部室文書箱書類倶楽部へ御届け願う。 記述法 墨書
14-6	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	大正4年4月9日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
14-7	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	3月17日	数量 1通 内容 来二一日、議長招待会出席取消し。 記述法 墨書
14-8	江木千之書簡 花房崎太郎宛	江木千之	花房崎太郎	7月31日	数量 1通 内容 取調員候補、生末氏やむを得ざる次第、なお他に御心当りあらば履歴書にても所見致したし。 記述法 墨書 備考 封筒なし
15	大浦兼武書簡 船越衛・南郷茂光宛	大浦兼武	船越衛・南郷茂光	明治35年3月7日	数量 1葉 内容 〔葉書〕来る一二日、茶寮に於て懇親会参会仕るべし。 記述法 鉛筆
16	正親町実正書簡 花房崎太郎宛	正親町実正	花房崎太郎	明治34年	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
17	太田峰三郎書簡 岡山直養宛	太田峰三郎	岡山直養	明治26年3月11日	数量 1通 内容 御依頼の時計明日小包郵便にて御送致。 付属資料 「岡山君の出立のときに」、1枚 記述法 墨書 備考 破損あり
18	岡内重俊書簡				
18-1	岡内重俊書簡 花房崎太郎宛	岡内重俊	花房崎太郎	明治43年5月4日	数量 1葉 内容 〔葉書〕今日車中にて御依頼の件、速やかに御運び宮田氏受取証御送付深謝。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
18-2	岡内重俊書簡 花房崎太郎宛	岡内重俊	花房崎太郎	大正1年8月3日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 誓詞案入り御封書拝見の趣敬承。五日は午前十時迄に神宮奉斎所へ参着と決す。 記述法 墨書
19	岡内重俊書簡 花房崎太郎宛	岡山直養	花房崎太郎	3月5日	数量 1通 内容 四児を擁して飢餓の生活、御垂示の郡主事、御採用に相成りかね申すべきや、差支えあらば、関屋氏にて鮮人私立学校かまたは外国人学校にて日本語教師として需要あらば願う。 記述法 墨書
20	沖守固書簡				
20-1	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	明治43年1月23日	数量 1通 内容 研究会、酒井・稲垣、委員長選挙大心配、伊沢へ事情打ち明け、大木を倒し申すべしと申参り、伊沢へ臨機応変の駆け引き依頼。 付属資料 別紙「大森鍾一内相の紹介にて無所属へ加入、昨日、平田より話しあり、右手続き願う」墨書、1通 記述法 墨書
20-2	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	〔明治〕2月22日	数量 1通 内容 貴族院衆議院宿所一冊ずつ御渡し願う。 記述法 墨書
20-3	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	〔明治〕3月6日	数量 1通 内容 清水景吉、傍聴券請求、御渡し願う。 記述法 墨書
20-4	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	〔明治〕11日	数量 1通 内容 貴族院紫の徽章御渡し願う。小生、平山兩人。 記述法 墨書
20-5	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	〔明治〕	数量 1通 内容 本会の方、用事有り、午前、委員会出頭致しかね、委員長へ御断り願う。 記述法 墨書
20-6	沖守固書簡 花房崎太郎宛	沖守固	花房崎太郎	〔明治〕	数量 1通 内容 電話拝承、船越まで電話御掛け下されたし。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
20-7	浅田徳則・冲守固書簡 谷森・下条・磯辺宛	浅田徳則・冲守固	谷森・下条・磯辺	〔明治〕	数量 1通 内容 衆議院案委員会、浅田徳則出席致しかね、小生は退院、三君出席なくば延期に御同意願う。 記述法 墨書
21	小原適書簡 花房崎太郎宛	小原適	花房崎太郎	明治40年9月30日	数量 1通 内容 議員の行賞御発表、我々までも叙勲、有難きしあわせ。 記述法 墨書
22	小原新三書簡				
22-1	小原新三書簡 花房崎太郎宛	小原新三	花房崎太郎	明治43年11月16日	数量 1通 内容 他の依頼により極内密、御漏らし願う。河井書記官のこと、御心付のことあらば、長短とも公平に御漏らし願う。 記述法 墨書
22-2	小原新三書簡 花房崎太郎宛	小原新三	花房崎太郎	明治43年11月28日	数量 1通 内容 御細書拝謝、極内密、河井君貴族院へ入らるる前、官歴承知仕りたし。 記述法 墨書
22-3	小原新三書簡 花房崎太郎宛	小原新三	花房崎太郎	大正15年1月6日	数量 1通 内容 御高示の次第、拝謝。御尤のように存じ候得共、現下の政党政治弊多きに堪えず。別冊高閣に供す。 記述法 墨書
23	加藤弘之書簡 花房崎太郎宛	加藤弘之	花房崎太郎	明治35年3月4日	数量 1葉 内容 〔葉書〕今日所勞につき出席仕りかねる。 記述法 墨書
24	金井之恭書簡 花房崎太郎宛	金井之恭	花房崎太郎	〔明治〕2月10日	数量 1葉 内容 〔葉書〕本日正副委員長互選会、眩暈症、加養につき参会仕り難し。 記述法 墨書
25	金子有卿書簡 花房崎太郎宛	金子有卿	花房崎太郎	明治40年1月4日	数量 1葉 内容 〔葉書〕賀状。 記述法 墨書
26	樺山愛輔書簡 花房崎太郎宛	樺山愛輔	花房崎太郎	大正15年4月15日	数量 1通 内容 議會開会中、御配慮鳴謝。明後日渡航、取紛れ参上仕りかね、先便を以て軽少の品差上げ、御受納願う。 記述法 墨書
27	久保田讓書簡				

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-1	久保田譲書簡 花房崎太郎宛	久保田譲	花房崎太郎	大正8年6月30日	数量 1葉 内容 (葉書) 貴族院議員宿所表、衆議院議員同上、御恵贈願う。 記述法 墨書
27-2	久保田譲書簡 花房崎太郎宛	久保田譲	花房崎太郎	1月6日	数量 1葉 内容 (葉書) 貴衆両院議員宿所一覧表各一部御送付願う。 記述法 墨書
28	黒田長和書簡 花房崎太郎宛	黒田長和	花房崎太郎	4月25日	数量 1通 内容 貴族院諸会及び倶楽部の起源沿革について御話を承りたく、有地男の宅に御出願う。 記述法 墨書
29	小松原英太郎書簡				
29-1	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	明治40年3月31日	数量 1葉 内容 (葉書) 部室書類入の印刷物類、幸倶楽部へ御届置願う。 記述法 墨書
29-2	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	明治45年4月4日	数量 1通 内容 別紙通知に係り部室の書類、幸倶楽部へ持帰り願う。 付属資料 貴族院事務局通知書類受取のこと(明治45年4月1日) 謄写、1枚 記述法 墨書
29-3	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	大正4年11月5日	数量 1通 内容 不参届書の義敬承、十四日の分、間違いのこと拝承。御封書にて十一日の分落掌。記念章の件、中村茂氏へ御懇囑有難く御礼。 記述法 墨書
29-4	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	1月27日	数量 1通 内容 貴族院部室書類入配布議案その他書類、倶楽部へ御持参願う。衆議院予算委員会速記録は貴族院へ配布無きや。 記述法 墨書
29-5	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	3月1日	数量 1通 内容 拙生部室書類函へ分科会書記配付分御持参願う。 記述法 墨書
29-6	小松原英太郎書簡 花房崎太郎宛	小松原英太郎	花房崎太郎	3月28日	数量 1通 内容 歳費受取の件、この使へ御交付願う。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
30	阪井重季書簡 花房崎太郎宛	阪井重季	花房崎太郎	大正3年5月14日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 衆議院議案経過録一部御送付御礼。 記述法 ペン
31	榊原書簡 花房崎太郎宛	榊原	花房崎太郎	12月11日	数量 1通 内容 明日の件、御願い申上げたき義あり。 記述法 墨書
32	佐藤秀蔵書簡 花房崎太郎宛	佐藤秀蔵	花房崎太郎	明治42年11月5日	数量 1通 内容 在京中種々御厚情御礼。 記述法 墨書
33	四條隆平書簡 花房崎太郎宛	四條隆平	花房崎太郎	明治40年4月21日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 彼の縁女につき、石井氏入来、依頼の件有り、該家の家庭その他貴兄承知あるや。 記述法 墨書
34	関義臣書簡				
34-1	関義臣書簡 花房崎太郎宛	関義臣	花房崎太郎	明治41年4月29日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 紙面の趣にて最早献立の書付も入用なし。粗末かつ不足のことなき旨安心。 記述法 墨書 備考 一部欠
34-2	関義臣書簡 花房崎太郎宛	関義臣	花房崎太郎	明治45年1月19日	数量 1通 内容 別紙不参届差上げ、御取計らい願う。小生リュウマチ当月二六、七日頃更に請願書差出す時は御取計らい願う。 記述法 墨書
34-3	関義臣書簡 花房崎太郎宛	関義臣	花房崎太郎	明治45年1月26日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 小生途上故障なく昨夜安着。二月十日頃一旦帰京。 記述法 墨書
34-4	関義臣書簡 花房崎太郎宛	関義臣	花房崎太郎	明治45年2月6日	数量 1葉 内容 今日当地強雨、一、二日帰京延引。二日間延期の所劣届、御取計らい願う。 記述法 墨書
34-5	関義臣書簡 花房崎太郎宛	関義臣	花房崎太郎	〔明治〕6月4日	数量 1通 内容 熊沢太郎惟興、位記追贈、国家のため本懐の至、御尽力拝謝。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
35	高木兼寛書簡 花房崎太郎宛	高木兼寛	花房崎太郎	大正7年1月13日	数量 1通 内容 武井および山之内両君に電話、山内長人それぞれ相運ぶ事に取極め御含置き願う。 記述法 墨書
36	高平小五郎書簡 古市公威・高橋新吉宛	高平小五郎	古市公威・高橋新吉	大正6年12月30日	数量 1通 内容 今般幸倶楽部ならびに無所属入会、御好意万謝、懇親願う。 記述法 墨書
37	武井守正書簡				
37-1	武井守正書簡 花房崎太郎宛	武井守正	花房崎太郎	大正7年6月26日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
37-2	武井守正書簡 花房崎太郎宛	武井守正	花房崎太郎	11月5日	数量 1通 内容 官報付録速記希望に付配布願う。 記述法 墨書
37-3	武井守正書簡 花房崎太郎宛	武井守正	花房崎太郎		数量 1通 内容 小生部室に煙草入置き忘れ、この者に御渡し願う。 記述法 墨書
38	田中芳男書簡 花房崎太郎宛	田中芳男	花房崎太郎	大正2年4月28日	数量 1通 内容 一枚は君へ呈す、他の一枚は西山真平へ御贈り願いたし。 記述法 墨書
39	田淵盛太郎書簡 花房崎太郎宛	田淵盛太郎	花房崎太郎	明治37年3月29日	数量 1通 内容 京城三月三日出発、一七日平壤着、二五日同所出発、茲山に到着。物品の高価、病気の多きこと。弟も二里余の所にあり。新聞御送付ありたし。 記述法 鉛筆
40	寺島誠一郎書簡 花房崎太郎宛	寺島誠一郎	花房崎太郎	明治43年4月6日	数量 1通 内容 本日御送付の速記録中、外人土地所有権に関する法律案特別委員会分、小生演述正誤を要す点、記載。 記述法 墨書
41	田健治郎書簡				
41-1	田健治郎書簡 花房崎太郎宛	田健治郎	花房崎太郎	明治42年1月1日	数量 1葉 内容 〔葉書〕恭賀新年。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
41-2	田健治郎書簡 茶 話会幹事宛	田健治郎	茶話会幹事	大正10年2月2 6日	数量 1葉 内容 (葉書) 来る三月二日星ヶ岡茶寮の小 宴出席。 記述法 墨書
42	富永猿雄書簡 花 房崎太郎宛	富永猿雄	花房崎太郎	大正8年3月29 日	数量 1通 内容 昨日態々御這入、有難く多謝。 記述法 墨書
43	中村はる書簡 花 房しか子宛	中村はる	花房しか子	明治45年2月2 8日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ。切手はがれあり。
44	鍋島直彬書簡 花 房崎太郎宛	鍋島直彬	花房崎太郎	〔明治〕3月11 日	数量 1通 内容 備外国教師費用に関する件、詳細調査 書早速送付、忝し。本日は腹部悪しく在宅。 決算委員長報告書原本調印差出し、河井君へ 御致声願う。 記述法 墨書
45	奈良原繁書簡				
45-1	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	明治44年1月2 4日	数量 1通 内容 拙者、貴族院に関する件、御示し有難 く安堵。殊に第二部理事の件、万里小路伯よ りも御懇切申聞、御懇諭拝謝。別紙旅費請求 書状、調印差出、御取計らい願う。 記述法 墨書
45-2	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	明治44年9月5 日	数量 1通 内容 先日、別紙の願、通知、金拾円差上、 東殿へ御届け願う。 記述法 墨書
45-3	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	明治44年12月 12日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
45-4	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	大正2年12月1 4日	数量 1通 内容 先般来病氣御見舞拝謝。先日着京。い ずれ近日中拝顔。 記述法 墨書
45-5	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	大正3年1月19 日	数量 1通 内容 桜島雷災、御見舞有難く、厚謝。 記述法 墨書
45-6	奈良原繁書簡 花 房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	大正4年8月3日	数量 1通 内容 東京にては先般来風雨にて損害の箇所 あり、貴邸故障なきや。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
45-7	奈良原繁書簡 花房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	6月11日	数量 1通 内容 昨冬大病後、四足不自由、今般議会へも出京できかね、御届け願う。 記述法 墨書
45-8	奈良原繁書簡 花房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	12月23日	数量 1通 内容 一昨日着京。召集期日明日となり、昨年の如く理事等に選挙無きよう、予め御心添え願う。 記述法 墨書
45-9	奈良原繁書簡 花房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	12月24日	数量 1通 内容 御蔭を以て都合よく出仕。大礼服にて出勤は出来かね、このまま帰県仕りたく、悪しからざるよう取りなし願う。 記述法 墨書
45-10	奈良原繁書簡 花房崎太郎宛	奈良原繁	花房崎太郎	12月27日	数量 1通 内容 歳費命令書、今日出発帰県の処、大いに便利、命令書調印、宜しく御取計らい願う。 記述法 墨書
46	仁尾惟茂書簡 花房崎太郎宛	仁尾惟茂	花房崎太郎	大正1年9月2日	数量 1通 内容 陸軍大演習陪観、申込方御取計らい願う。 記述法 墨書 備考 消印は10月2日
47	西川甚五郎書簡 花房崎太郎宛	西川甚五郎	花房崎太郎	大正10年1月16日	数量 1通 内容 小生請願委員の処、頃日来不快、二四日頃まで静養、万事願う。 記述法 墨書
48	西村亮吉書簡 花房崎太郎宛	西村亮吉	花房崎太郎	4月20日	数量 1葉 内容 〔葉書〕御取調報知、御礼。 記述法 墨書 備考 一部切り取り
49	野田豁通書簡 無所属幹事宛	野田豁通	無所属幹事	明治39年3月29日	数量 1葉 内容 〔葉書〕明三〇日、新喜楽懇親会出席。 記述法 墨書
50	浜尾新書簡 船越衛・南郷茂光宛	浜尾新	船越衛・南郷茂光	明治35年3月9日	数量 1葉 内容 〔葉書〕来一二日懇親会参会。 記述法 墨書
51	原保太郎書簡				

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
51-1	原保太郎書簡 花房崎太郎宛	原保太郎	花房崎太郎	明治40年12月27日	数量 1通 内容 歳費受取、大井俊巖と申す人、御渡し願う。 記述法 墨書
51-2	原保太郎書簡 花房崎太郎宛	原保太郎	花房崎太郎	大正4年12月19日	数量 1通 内容 北垣病氣切迫、今夕西京迄赴く、西京行旅費、受取願う。 記述法 墨書
52	平田東助書簡				
52-1	平田東助書簡 南郷茂光宛	平田東助	南郷茂光	明治37年12月7日	数量 1葉 内容 〔葉書〕来九日懇親会参会。 記述法 墨書
52-2	平田東助書簡 花房崎太郎宛	平田東助	花房崎太郎	8月23日	数量 1通 内容 幸倶楽部茶話会・無所属の幹事交渉員人名記載此の者に御渡し願う。 記述法 墨書
53	平山成信書簡 花房崎太郎宛	平山成信	花房崎太郎	7月16日	数量 1通 内容 支払命令、受取願う。 記述法 墨書
54	広海二三郎書簡				
54-1	広海二三郎書簡 花房崎太郎宛	広海二三郎	花房崎太郎	明治39年12月24日	数量 1通 内容 明日招集期日。常任委員例年通り御尽力願う。 記述法 墨書
54-2	広海二三郎書簡 花房崎太郎宛	広海二三郎	花房崎太郎	明治40年12月23日	数量 1通 内容 本年議員間に取替り無きや。本議会常任委員等、各団体の予選は如何。 記述法 墨書
54-3	広海二三郎書簡 花房崎太郎宛	広海二三郎	花房崎太郎	大正3年7月18日	数量 1葉 内容 〔葉書〕久々にて御面会致したく、左の処に御立寄り願う。 記述法 墨書
54-4	広海二三郎書簡 花房崎太郎宛	広海二三郎	花房崎太郎	1月17日	数量 1通 内容 今期予算委員の受持、逓信省を本務とし、農商務、内務省の内一省だけ兼務致したし。委員長、部長選挙の頃、関係銀行の惣会にて上京致しかねるやも計りがたく、尊君にて御申込下さるや。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
55	福原俊丸書簡 花房崎太郎宛	福原俊丸	花房崎太郎	大正6年1月7日	数量 1通 内容 明八日、書記官長始め各位招待、御来車願う。 記述法 墨書
56	船越衛書簡				
56-1	船越衛書簡 花房崎太郎宛	船越衛	花房崎太郎	明治43年11月27日	数量 1通 内容 彼の演舌書、倶楽部の履歴編年体に致し、爾後継続編纂の希望に付、その趣旨にて御記し願う。 記述法 墨書
56-2	船越衛書簡 花房崎太郎宛	船越衛	花房崎太郎	11月28日	数量 1通 内容 御多忙中、御筆労多謝。篤と閲読の上、明朝クラブに行き、御加筆、御承知置き願う。 記述法 墨書
57	古沢滋書簡				
57-1	古沢滋書簡 花房崎太郎宛	古沢滋	花房崎太郎	3月25日	数量 1通 内容 歳費受取願う。 付属資料 古沢滋名刺、1枚 記述法 墨書
57-2	古沢滋書簡 花房崎太郎宛	古沢滋	花房崎太郎	4月3日	数量 1通 内容 別紙の通り申来り、書類取纏め幸倶楽部へお届け願う。(別紙無し) 記述法 墨書
58	古城貞吉書簡 花房崎太郎宛	古城貞吉	花房崎太郎	明治32年8月15日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
59	坊城俊章書簡				
59-1	坊城俊章書簡 花房崎太郎宛	坊城俊章	花房崎太郎	明治33年12月16日	数量 1葉 内容 〔葉書〕例の件御依頼申したく、明日御来臨願う。 記述法 墨書
59-2	坊城俊章書簡 花房崎太郎宛	坊城俊章	花房崎太郎	11月23日	数量 1通 内容 過日、四・五名へ勧誘状差出、草案お手元があれば、本日御持参願う。 記述法 墨書
60	細川護立書簡				
60-1	細川護立書簡 花房崎太郎宛	細川護立	花房崎太郎	〔大正3年〕7月26日	数量 1通 内容 決算審査報告受取。書記君の要領筆記、猶一度計算して此の使に托し報告願う。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
60-2	細川護立書簡 花房崎太郎宛	細川護立	花房崎太郎	大正3年	数量 1通 内容 手紙及び報告書落手、措置穏当を欠くものやはり一一件。参政官八件、官有地一件、大正三年臨時事件費中海軍經理局の支出一件、同呉海軍經理部支出一件。将来の注意も少々合わせ様なり。 記述法 墨書
61	本郷書簡 花房崎太郎宛	本郷生	花房崎太郎	大正13年12月11日	数量 1通 内容 今回大醜態申訳なし。御申越の金庫の鍵、協同会金庫の中小生用引出にあり。 記述法 墨書
62	松平康莊書簡 貴族院委員掛宛	松平康莊	貴族院委員掛	明治39年1月6日	数量 1通 内容 貴族院資格審査委員会正副委員長選挙、来一五日上京に付、其の時日迄、御延ばし願う。 記述法 墨書
63	松平正直書簡				
63-1	松平正直書簡 花房崎太郎宛	松平正直	花房崎太郎	明治39年3月29日	数量 1葉 内容 〔葉書〕明三〇日、新喜楽懇親会、参会。 記述法 墨書
63-2	松平正直書簡 花房崎太郎宛	松平正直	花房崎太郎	〔明治〕9月19日	数量 1葉 内容 〔葉書〕何卒、明日午後二時必ず御来車願う。 記述法 墨書
63-3	松平正直書簡 花房崎太郎宛	松平正直	花房崎太郎	8日	数量 1通 内容 議会平穩朝野大慶。この包、開会中御世話下され、無所属の内有志者申合せ、進呈、御笑納願う。 記述法 墨書
64	万里小路通房書簡 花房崎太郎宛	万里小路通房	花房崎太郎	1月21日	数量 1通 内容 文書函の書類、此の者へお渡し願う。 記述法 墨書
65	宮嶋誠一郎書簡 無所属幹事宛	宮嶋誠一郎	無所属幹事	明治39年3月29日	数量 1葉 内容 〔葉書〕明三〇日、新喜楽懇親会、欣然出席。 記述法 墨書
66	村田保書簡				
66-1	村田保書簡 花房崎太郎宛	村田保	花房崎太郎	明治44年1月1日	数量 1葉 内容 〔葉書〕恭賀新年。 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

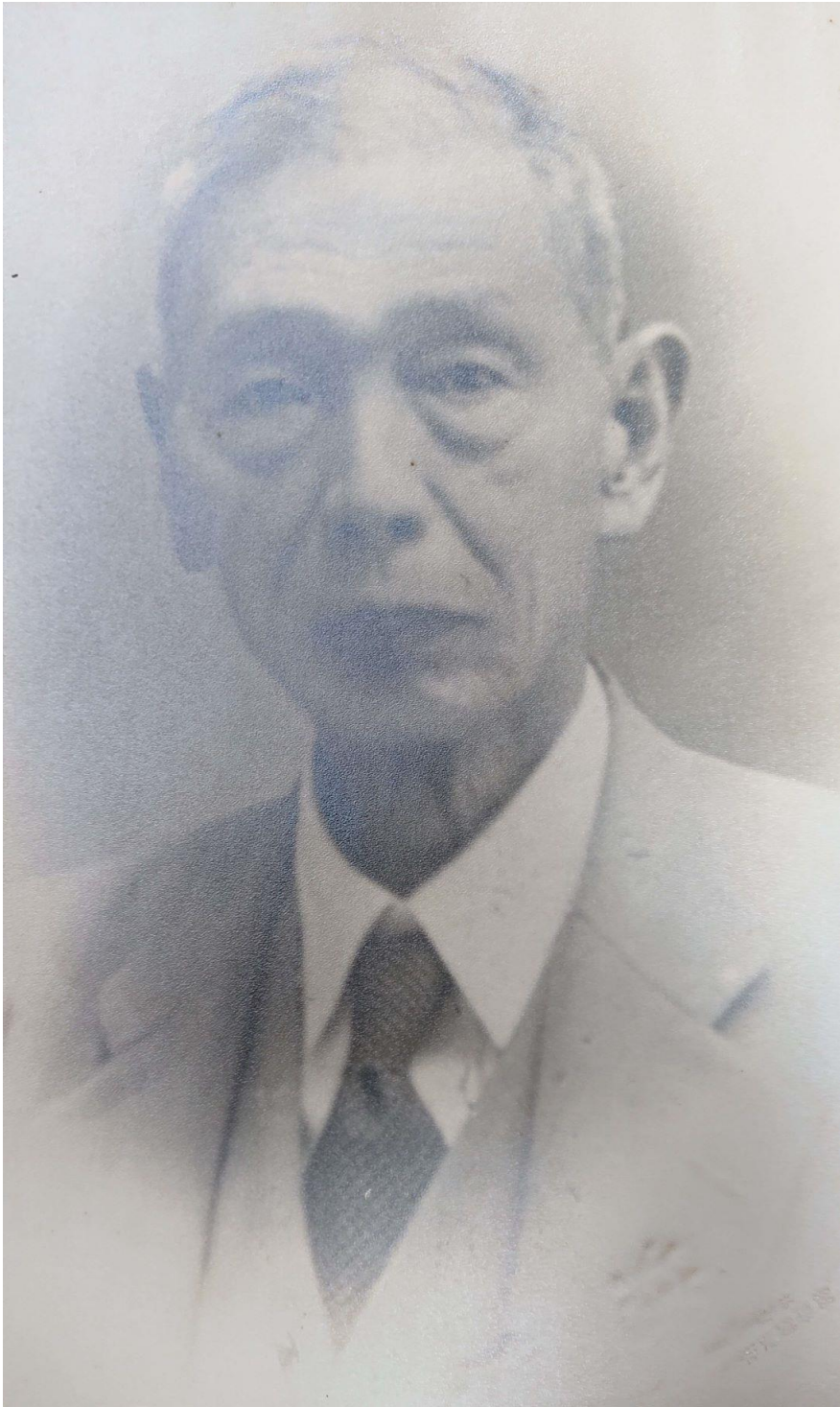
資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
66-2	村田保書簡 花房崎太郎宛	村田保	花房崎太郎	明治45年1月26日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 晃二羽進呈。 記述法 墨書
66-3	村田保書簡 花房崎太郎宛	村田保	花房崎太郎	〔明治〕2月6日	数量 1通 内容 会議前日郵便間に合い申さず、前日お知らせの場合、電報にて御通知願う。 記述法 墨書
66-4	村田保書簡 花房崎太郎宛	村田保	花房崎太郎	大正1年12月26日	数量 1葉 内容 〔葉書〕 晃一対、歳末の印し、進呈。 記述法 墨書
67	目賀田種太郎書簡				
67-1	目賀田種太郎書簡 花房崎太郎宛	目賀田種太郎	花房崎太郎	〔明治〕1月26日	数量 1通 内容 明治三二年七九号法律軍艦水雷艇基金法の衆議院議場及委員会、貴族院議場及委員会速記録、此の使へ御交付願う。 記述法 墨書
67-2	目賀田種太郎書簡 花房崎太郎宛	目賀田種太郎	花房崎太郎	4月10日	数量 1通 内容 議院書類、部室函へ留置のもの、此の者へ御遣し願う。 記述法 墨書
67-3	目賀田種太郎書簡 花房崎太郎宛	目賀田種太郎	花房崎太郎		数量 1通 内容 明日、一枚御患与願う。 記述法 墨書
68	山内長人書簡				
68-1	山内長人書簡 花房崎太郎宛	山内長人	花房崎太郎	1月11日	数量 1通 内容 昨日公正会総会あり、一寸帰京。協同会総会、来二月二・三日頃、地方在住会員も参加さすべき。遅くも二周日位前、日付、会場、会費等通報の必要有り。会計監査、幹事の職、公正会にも取設けに付、左にならう方、穏当。御起案願う。 記述法 墨書
68-2	山内長人書簡 花房崎太郎宛	山内長人	花房崎太郎	1月12日	数量 1通 内容 外松故男爵、歳費、旧臘二九日、嗣子亀太郎へ残金百十六円手交。本人亀太郎よりも御挨拶申すべし。来一五日協同会幹事会へも出席のつもり。休会明けの議会、出席致したきも予想しがたく、或るいは、請暇願う。 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
68-3	山内長人書簡 花房崎太郎宛	山内長人	花房崎太郎	8月10日	数量 1通 内容 電話にて打合せの通り、小切手認め捺印、御査収なりたし。 記述法 墨書 備考 (封筒裏)「敬承、此手簡封緘故、差上。其の内、拝芝申すべし。八月二五日」
69	不明書簡	不明		大正13年12月22日	数量 1点 記述法 墨書 備考 封筒のみ
書類の部 (資料番号70~74)					
70	花房崎太郎日記	花房崎太郎		明治41年10月1日~明治43年11月1日	数量 1冊 記述法 墨書 備考 明治四一年一〇月一日から同四三年一月一日 (*小林和幸「花房家所蔵「花房崎太郎関係文書」目録並びに解題」参照)
71	幸俱樂部総会報告関係				
71-1	茶話会第二六回議事会会計報告	幸俱樂部		明治43年	数量 1綴 内容 収入・支出・庶務報告 記述法 墨書
71-2	第二六回議事会茶話会・無所属会計報告	幸俱樂部		明治43年	数量 1綴 内容 収入・支出・茶話会収入・茶話会支出・庶務報告。 記述法 墨書
71-3	第二六回議事会茶話会・無所属会計報告			明治43年	数量 1綴 内容 収入・支出・無所属収入・無所属支出・庶務報告 付属資料 写し、1綴 記述法 墨書
71-4	茶話会第二七回議事会会計報告	幸俱樂部		明治44年	数量 1綴 内容 収入・支出・庶務報告 記述法 墨書
71-5	無所属第二七回議事会会計報告			明治44年	数量 1綴 内容 収入・支出・庶務報告 記述法 墨書
71-6	茶話会第二八回議事会及臨時議事会会計報告	幸俱樂部		大正元年	数量 1綴 内容 収入・支出・庶務報告 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
71-7	無所属第二八回議会及臨時議会会計報告			大正元年	数量 1綴 内容 総会開会順序・収入・支出・庶務報告 記述法 墨書
71-8	茶話会第三〇回議会会計報告	幸倶楽部		〔大正〕	数量 1綴 内容 総会の順序・庶務報告・収入・支出 記述法 墨書
71-9	無所属第三〇回議会会計報告			大正2年	数量 1綴 内容 庶務報告・収入・支出 記述法 墨書
71-10	茶話会第三一～三四回議会会計報告	幸倶楽部		大正3年	数量 1綴 内容 開会の順序・庶務報告・収入・支出・茶話会会員氏名（大正三年一二月） 記述法 墨書
71-11	無所属第三一～三四回議会会計報告			大正3年	数量 1綴 内容 開会順序・庶務報告・収入・支出 記述法 墨書
71-12	茶話会第三五・三六回議会会計報告	幸倶楽部		大正4年	数量 1綴 内容 庶務報告・収入・支出・茶話会会員氏名（大正四年一二月） 記述法 墨書
71-13	無所属第三五・三六回議会会計報告			大正4年	数量 1綴 内容 庶務報告・収入・支出・無所属会員氏名（大正四年一二月） 記述法 墨書
71-14	茶話会会計報告	幸倶楽部		大正5年12月25日	数量 1綴 内容 庶務報告・収入・支出・茶話会会員氏名（大正五年一二月） 記述法 墨書
71-15	無所属会計報告			大正5年12月25日	数量 1綴 内容 開会の順序・庶務報告・収入・支出 記述法 墨書
72	幸倶楽部会計関係				
72-1	幸倶楽部会計出納簿	幸倶楽部		明治39年10月20日	数量 1綴 内容 明治三十九年一〇月二〇日から明治四四年三月三十一日の収入・支払細目（*「解題」参照） 記述法 墨書
72-2	幸倶楽部会計覚	幸倶楽部			数量 1枚 内容 前回通信費残額・三七回分通信費収入額・前回御預り金額・支払額・残金 記述法 墨書

花房崎太郎関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
73	名刺				
73-1	沖守固名刺	沖守固			数量 1枚 記述法 鉛筆 備考 「書類お渡し願う。」とあり
73-2	西村亮吉名刺	西村亮吉			数量 1枚 記述法 印刷 [活版]
73-3	目賀田種太郎名刺	目賀田種太郎			数量 1枚 記述法 墨書 備考 「傍聴券交付願う。」とあり
74	その他				
74-1	明治三十八年十一月廿四日官報写			明治38年11月	数量 2枚 内容 (写) 勅令第二四一号。国債整理のため公債募集の件 記述法 ペン
74-2	大蔵省公報切抜 他			昭和23年1月～ 2月	数量 7枚 内容 大蔵省公報二三七号、二三九号、二四二号(其ノ1～3)、所得税公告、「南鮮全域にスト」(新聞切抜) 記述法 印刷 [活版]
74-3	「忠臣蔵之実録」				数量 1枚 内容 「忠孝廉恥者建国之基礎而日本教育之骨髓也」 記述法 墨書



花房崎太郎肖像写真

【資料寄贈者提供】



親族と思われる人物との写真（花房崎太郎は後列右）

【資料寄贈者提供】